

平成28年度
赤穂市立赤穂中学校
「学校だより」

荒神台

NO. 29

平成29年2月23日発行
文責 校長（平井正彦）

大人としての一步を !!

冬休み前の「個別懇談会」で、自分の進路を選択し、受験当日に向けた準備が本格的に始まりました。これまでに、岡山県と兵庫県の私立高校の入試、合格発表が終わり、先日は、兵庫県公立高校推薦入試の適性検査が行われ、2月20日にその結果が発表されました。

毎年この時期には、胸が痛み、心配が増え、「合格」以外の言葉は、なくなればいいのと思う日が続きます。



私は、毎年、3年生の「面接練習」を担当し、いろいろな質問をしながら、面接の態度や答え方などを教えています。必ず質問するのは、『受験する高校や学科・コースを志願した理由』です。

生徒は事前に自分で考え、将来の夢や願い、希望する職業へのあこがれ、また、実現させるために努力する決意など、どの顔にも、屈託のない純粋な気持ちや思いが表れています。

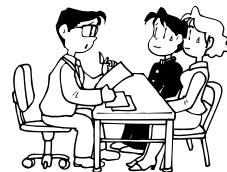
これまで、彼らは、自分の進む道を自分で決めることはできませんでした。幼稚園・保育所から小学校へ、そして中学校へと続く道を歩んできただけです。また、学校で学習することが大きな負担にならないように、赤穂市の手厚い支援を受けて、すくすくと成長してきました。

しかし、いよいよ大人として歩きはじめる時がきたのです。これからの道のりは、順風満帆ではありません。逆風に押し戻されたり、道に迷ったり、予期せぬ悪路に悩まされたり、また、

思いもしていない支援の手が差しのべられたり、多くの仲間と出会ったり、自分の歩む道でありながら、未来はどうなるのか、だれも分かりません。唯一、確かなのは今、現在だけです。

大人とは、

- 自分の道を心に決める
 - 力を尽くし、実行する
 - 結果は自分で責任をとる
- この三つの条件を満たしている人のことです。



大人としての一步を踏み出す3年生が、面接練習で見せた、未来への期待や夢の実現をめざす純粋な気持ちを持ち続け、困難から逃げ出すことなく努力を続け、さらに成長してくれることを祈るばかりです。

今後、3年生は校長の卒業認定を受けて、その証書を授与される「卒業証書授与式」を迎えます。赤穂中学校の制服を着るのもあとわずかになりました。毎日通う道も、4月から景色が変わります。

どうか、大人の仲間入りをしようとしている3年生へ、ご家庭だけでなく地域の方からも、励ましの言葉をかけてやってください。



■第70回卒業証書授与式

- 日時 平成29年3月10日 9:30～
- 会場 赤穂市立赤穂中学校体育館

市内生徒交流会

2/14 赤穂市教育研究所3F

■8月に児童生徒交流大会、10月、2月に生徒交流会を開催し、協議を続けてきた『SNSの利用に関する申し合わせ』を決定し、各中学校での『学校ルール』づくりが始まっています。



SNSの利用に関する申し合わせ

- | | |
|-----------|--|
| I 責任を持つ | ☐ 発信する言葉に責任を持つ |
| | ☐ 相手の立場で情報を取り扱おう |
| | ☐ 個人の情報を守ろう |
| | ☐ 仲間を大切にしよう |
| II 時間を守ろう | ☐ 使用する時間を決めよう |
| | ☐ 家庭で話し合い、声をかけ合おう |
| III 相談しよう | ☐ 困ったら、大人に相談しよう |
| | ☐ 大事なことは、大人と一緒に考えよう |

高校入試 これまでの結果

H29. 2. 23

(私立高校は延べ人数)

岡山県私立高校	合格者数
岡山学芸館高校	5 6
明誠学院高校	5 7
倉敷高校	3
岡山商科大附属高校	1 5
就実高校	2
作陽高校	1

受験者数 142 計134

兵庫県私立高校	合格者数
東洋大附属姫路高校	1 6
兵庫県播磨高校	1 1
兵庫大学附属須磨ノ浦高校	4
神戸野田高校	1
神戸第一高校	1

受験者数 33 計33

兵庫県公立高校(推薦・特色選抜)他	合格者数
赤穂高校 (特色選抜)	4
相生高校 (自然科学)	4
相生産業高校 (機械・商業)	3・2
上郡高校 (園芸)	2
太子高校 (総合学科)	1
龍野高校 (総合自然科学)	3
龍野北高校 (総合デザイン)	1
佐用高校 (農業科学・家政)	2・2
姫路東高校	3
姫路飾西高校 (国際文化コース)	1
姫路南高校 (特色選抜)	1
姫路工業高校 (溶接)	1
兵庫県立大学附属高校(総合科学)	5
家島高校 (特色選抜)	1
明石工業高等専門学校	1

受験者数 48 計37

兵庫県公立高校(一般入試)
2/22 出願 2/28 志願変更 3/12 入試
3/19 発表 3/21 再募集(定時制)出願
兵庫県立特別支援学校
2/21入試 2/28発表 3/7再募集出願 3/14発表



ミニ知識：学区

■公立高校の普通科(特色選抜、コースを含む)は、自分の居住地により、受験できる高校が決められています。その範囲を学区と言い、赤穂市は西播学区と姫路・福崎学区が合併した「第4学区」の高校を受験できます。専門学科や実業学科などは、一部を除いて学区はありません。学区の拡大は、受験できる高校や学科が増え、進路選択の幅が広がりますが、地元離れや通学時間が増えるなどの問題が残ります。

入学説明会 2/13 『初心に返る』



来年度の入学予定児童数は、本日現在で114名です。

1学級あたり最大40名で学級編制しますので、新1年生は、3学級になります。(新2・3年生は4学級)

先日、入学予定児童と保護者の方にお集まりいただき、「入学説明会」を開催しました。底冷えのする体育館で、1時間半もご辛抱いただき感謝しております。ありがとうございました。



私のあいさつの中で、子どもとの関わりについて、お願いしたことがあります。現1・2年生の保護者の方も、入学前の新鮮な気持ち『初心』を思い起こしていただき、お子さんとの関わりに生かしていただきますよう、お願いいたします。

中学生になったら・・・

■子どもから一歩離れる 愛情と観察は今まで以上に

■中学生は、多感で、いろいろなことに興味を示し、子育てしにくい時期です。今まで当たり前だったことを疑ってみたり、家族より友だちを優先したり、何を訊いても「普通」「別に」、親に隠し事をつくったり、何でも自分流にやろうとしたりする傾向が出てきます。

■この時期は、親自身も子離れ(親の自立)が必要な時ですが、「ややこしいから、放っておく」「いきなり、全て自分でさせる」のではなく、距離は少し離れ、子どもを見守る愛情と目は、今まで以上にして下さい。



■最後まで聴いて、 心の成長を感じとる

■中学生の体格の成長はよく見えますが、ものの見方や考え方、感じ方、価値観、表現の仕方など、「心の成長」は、家族との何気ない会話や仕草に出てくることが多く、意識して聴いていないと気づかないものです。

○しっかりと、最後まで聴く

○決めつけた結論や訂正をすぐに返さない

※事の善悪や差別発言などは、毅然とした態度で修正する

■子どもの心は、不安定で揺れ動きながら成長していきます。その揺れを感じた親が、だれが聴いても「そうやなあ」と思う内容のアドバイスができれば、いいですね。